

## ピックアップトラック『L200』がロシアでカー・オブ・ザ・イヤー 2020、他主要2賞を受賞

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役 CEO：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、1トンピックアップトラック『L200』\*1がピックアップ部門においてロシア・カー・オブ・ザ・イヤー2020を受賞したと発表しました。本年の選考はオンラインでの投票方式を採用、欧州市場では最大規模となるロシア国内の約150万人の一般投票によって各部門の勝者が選出されました。

これに加え、『L200』は同国においてトップ・ファイブ・オート・アワード\*2の小型商用車・ピックアップ部門、さらにはピックアップ部門でSUVオブ・ザ・イヤー2020\*3を受賞しました。



『L200』 / MMC Rus の岩場理社長兼 CEO、ロシア COTY 2020 授賞式にて

歴代モデルでの開発思想である“[Engineered Beyond Tough](#)”を体現する『L200』の力強いデザイン、4WDシステムによるオフロードでの走破性、ビジネスシーンからプライベートユースまで幅広いニーズに応える高い耐久性・信頼性、そして快適性と乗り心地が多くのお客様に評価され、今回の受賞に繋がりました。

ロシアにおける販売会社 MMC Rus（エムエムシー・ルス）の社長兼 CEO 岩場理は「三菱自動車の1トンピックアップトラックは1978年のデビュー以来、約500万台が生産されています。その人気はここロシア市場でも変わることはなく、事業展開を支える商用車として、そしてファミリーカーとして6万3千人を越えるオーナーに愛され続けてきました。今回の受賞に際し、ロシアの方々に『L200』を信頼できるパートナーとしてお選びいただいたことをとても喜ばしく感じるとともに、投票いただいた方々へ感謝の気持ちをお伝えいたします。」とコメントしました。

『L200』 / 『トライトン』は三菱自動車の重要な世界戦略車の一つです。2018年に大幅改良を実施し、ロシア市場には2019年春に投入。2018年の大幅改良モデルのデビューから世界135か国で販売され、累計販売台数は2020年8月末時点で25万8千台に達しています。

\*1：一部地域では『トライトン』として販売

\*2：ロシアの自動車ジャーナリストを含む専門家によって選出される。2020年は48名の投票によって最終受賞者が決定された。

\*3：ロシアの自動車メディア、ブロガー、一般の3つのグループによって選出される。今回の一般投票は1万件に上った。

以 上